

YUBOKUMIN

湯牧民

五右衛門風呂 Roten

露天〔デラックスタイプ〕

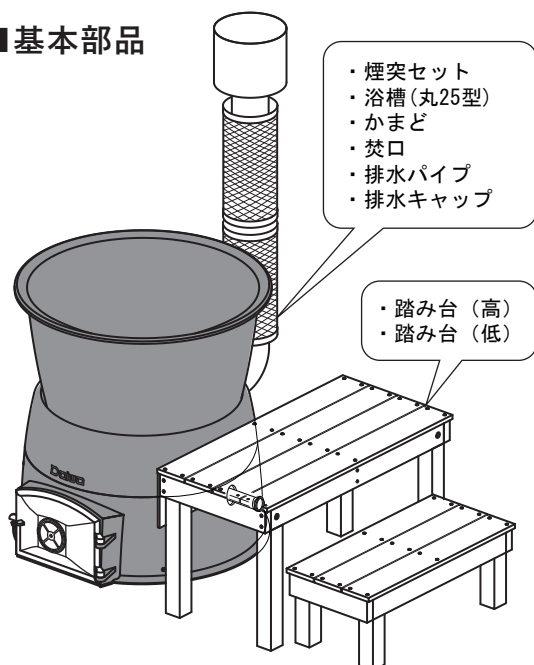
取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
「取扱説明書」をよくお読みのうえ、安全で正しいご使用をお願いします。
「取扱説明書」は大切に保管してください。
説明内容で理解できない点、及び、製品に不具合が確認された際には、
直ちに使用を中止してください。

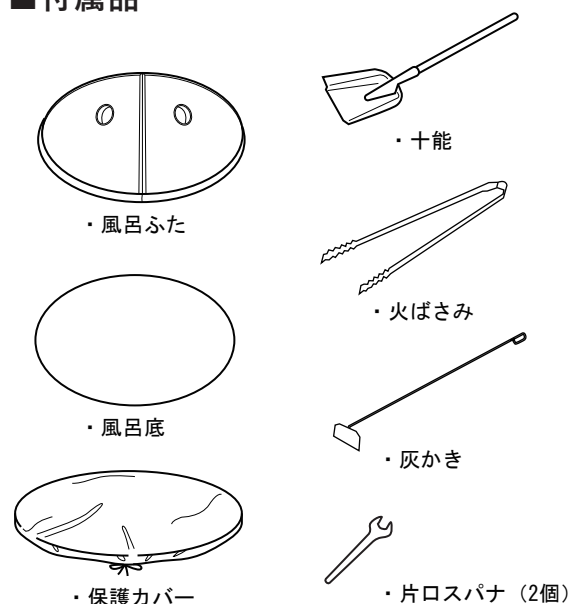


※ イラストと商品は異なる場合がありますのでご了承下さい。

■基本部品



■付属品



もくじ

- 安全上のご注意・・・・・・・・・・ 1
- 警告・注意事項・・・・・・・・・・ 1
- ご使用方法・・・・・・・・・・ 4

- お手入れ方法・・・・・・・・・・ 5

製品仕様、パーツリスト、施工手順については、別冊「施工説明書」をご覧ください。

お願い

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、
必ず保管してください。

Daiwa

●安全上のご注意 必ずお守りください

この安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

- 表示マークについて

この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐため、いろいろな表示をしています。

その表示と意味は、次の表示マークで区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく事項の種類を次の図記号で区分し、説明しています。



行ってはいけない
「禁止」の内容です。



必ず実行していただく
「強制」の内容です。

警告・注意事項は
内容をしっかり
把握して下さい。



禁止・強制の
2項目で
分類しています。

(人身に関わる事項)



警告

対象	図記号	お守りいただく事項
浴槽		幼児や身体の不自由なかたを一人で入浴させないでください。 おぼれたり、ヤケドやケガをするおそれがあります。
		入浴中は、浴槽の水を排水しないでください。 排水口に手足や髪などが吸い込まれ、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。
		直焚きは ^{おき} 熾(炎のおさまった薪など)で湯温が上がりやすいので、 入浴前には必ず湯温を確かめてください。ヤケドをするおそれがあります。
		異常に加熱したり、空焚きをしないでください。 かまどや浴槽などが高温となり、ヤケドやケガをするおそれがあります。
		浴槽を貯水など、他の用途に使わないでください。 小さなお子様がおぼれたり、ケガをするおそれがあります。

(人身に関わる事項)



警告

対象	図記号	お守りいただく事項
風呂ふた		風呂ふたに手をついたり乗ったりしないでください。 ふたがはずれて、おぼれたり、ヤケドやケガをするおそれがあります。 特に小さなお子様には充分注意してください。
かまど		燃焼中、及び消火後しばらくは、かまどや煙突、焚口は高温ですので触れないでください。 ヤケドやケガをするおそれがあります。 特に小さなお子様には充分注意してください。
		火災、一酸化炭素中毒予防のため、次のことをお守りください。 ・ 周辺に燃えやすいものがある場所(タープ、乾いた草など)で使用しないでください。 ・ 換気の良い場所でご使用ください。 換気の悪い場所での使用は、酸欠や一酸化炭素中毒となり大変危険です。 ・ 周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物やスプレー缶、カセットコンロ用ガスボンベなどを置いたり、使用しないでください。 ・ 強風や悪天候時のご使用は、火の粉や灰が周囲に飛び、引火するおそれがあり、大変危険です。 ・ 火をつけたままでその場を離れないでください。
		接地面は以下の場所でご使用ください。 ・ 燃えない ・ 水平 ・ 硬い 地面 傾斜地や不安定な場所での使用は本体の転倒などにつながり、重大な事故を招くおそれがあります。
踏み台		ご使用の前に、必ず製品が損傷、変形、ガタや木ねじの飛び出しなどの異常がないことを確認してください。 異常がある場合は絶対に使用しないでください。
		傾斜地や不安定な場所での使用は避けてください。 踏み台が倒れて転倒や転落するおそれがあります。
		慎重に昇り降りし、飛び乗りや飛び降りはしないでください。 バランスを崩して転倒するおそれがあります。
		大きな荷物を持って使用しないでください。 転倒や転落するおそれがあります。
		天板の端に乗らないでください。 転倒や転落するおそれがあります。身体が天板の中央になるように乗ってください。
		同時に二人以上で踏み台に乗らないでください。 転倒や転落するおそれがあります。

(人身に関わる事項)

 注意

対象	図記号	お守りいただく事項
浴槽		浴槽のふちに足をかけないでください。 足をすべらせてケガをするおそれがあります。
		入浴するときは、浴槽のふちに手を添えて出入りしてください。 足をすべらせてケガをするおそれがあります。
		入浴時には風呂底を必ず敷いて入浴してください。 ヤケドをするおそれがあります。
		風呂底は弊社指定のものを正しくセットしてください。 不安定にセットすると、すべてケガをするおそれがあります。
風呂ふた		お湯を沸かしすぎた場合、急にふたを開けたりしないでください。 湯気、または熱湯でヤケドをするおそれがあります。
		風呂ふたは弊社指定のものを使用してください。 指定外のものだとふたがずれ落ちて、ヤケドやケガをするおそれがあります。
		風呂ふたを持ち上げたりする時は、必ず両手でしっかり持ってください。 ぬれている時、すべり落としてケガをするおそれがあります。
		風呂ふたを他の用途に使用しないでください。 割れたり、欠けたりしてケガをするおそれがあります。
かまど		燃焼中および消火後しばらくは、かまど、焚口、煙突は高温となりますので、 これらに触れる場合は必ず厚手の皮手袋を着用して下さい。
		浴槽へ出入りの際は、かまどに触れないでください。 ヤケドをするおそれがあります。
		使用後は消火の確認を必ず行ってください。
踏み台		踏み台はぬれるとすべりやすくなりますので、出入りの際は必ず足元を確認して下さい。 転倒や転落するおそれがあります。

(物損に関わる事項)

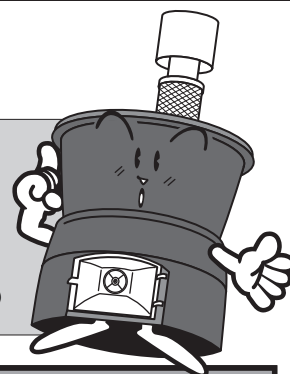
 注意

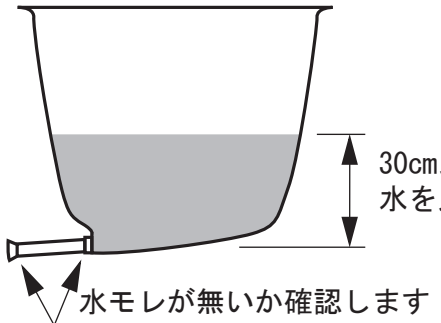
対象	図記号	お守りいただく事項
浴槽		イオウ分、塩分および酸を含む入浴剤、温泉水は使用しないでください。 配管部等を痛め、水もれの原因になったり、浴槽が変色することがあります。 入浴剤を使用のときは、使用説明書をよく読んで正しくご使用ください。
		排水口にシンナーなどの有機溶剤や薬品類を流さないでください。 パッキン類や配管を傷め水もれの原因になります。
		ヘアピンやカミソリなど、金属製のサビやすいものを浴槽表面に放置しないでください。 「もらいサビ」(5ページ)が発生し、とれなくなることがあります。
踏み台		木材の焦げ防止のため、踏み台(高)の断熱パネルをかまど側にして設置してください。

●ご使用方法

▶初めてご使用になる前には

- 防錆のため、浴槽内面にはあらかじめ油脂が塗られています。浴槽・かまど組立後、
- ・浴槽に水を入れず、浴槽を温める程度に空焚きして下さい。
 - ・浴槽底から煙が出始めたら火床から火を引いて自然冷却して下さい。
 - ・その後、洗浄して油気をとって下さい。（洗浄方法は次項：お手入れ方法を参照して下さい。）

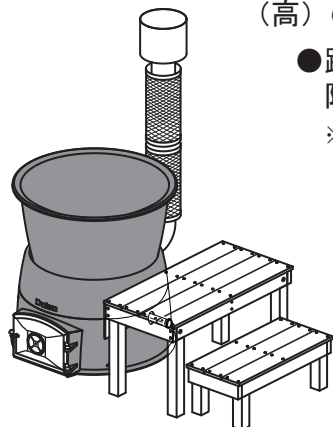


作業内容	注意・関連事項
1. 浴槽に水を入れます。 浴槽の底から30cm以上、水を入れます。 	●給水後、排水パイプ部から水漏れが無いことを確認してください。
2. お湯を沸かします。 ①沸き上がりを早めるために風呂ふたをします。 ②新聞紙や小枝など、燃えやすいものを火床に入れて着火し、火が安定してから薪を入れます。 ③燃焼中は焚口の風量調節口で火力を調整します。 ④お湯が沸き上がったら風呂ふたを取り除き、水を入れるなどして湯温を調節します。	●空焚きを避けるため、着火前に必ず浴槽に水が入っていることを確認してください。 ●万一、空焚きした場合は、水を入れずに自然冷却してください。 ●燃焼中はかまどや焚口が高温となるので、厚手の皮手袋をはめて作業してください。
3. 入浴します。 風呂底を浴槽に沈め、浴槽の縁を持って浴槽に入ります。（風呂底は突起面が下側です）	●火床に熾（おき：炎のおさまった芯が赤い薪）が残っていると湯温が上がりやすいのでご注意ください。
4. 消火します。 かまど内部に燃焼物があれば焚口から外にかき出し、消火します。	●かまど内部へ水をかけないでください。
5. 排水します。 かまど内部に火が残っていないことを確認の上、排水キャップをはずして水を抜きます。	●火床に火気のあるうちは、排水しないでください。

※防錆のため、浴槽の内面にはあらかじめ油脂が塗られています。
最初のうちは、油が浮くことがありますが、徐々におさまります。

浴槽の錆発生や水難事故を防ぐため、使用後は必ず水を抜いてください。

踏み台を設置する。

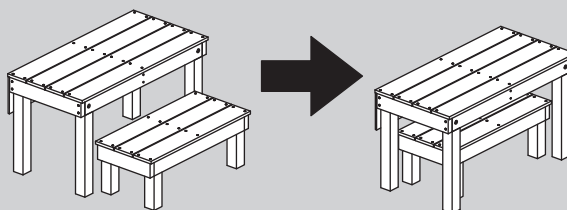


（高）の断熱パネルをかまど側にして設置します。用途により、（低）を設置します。

- 踏み台をかまどに押しつけると断熱パネルが割れることがありますので2～3cmの隙間をとってください。

※（低）ご使用の際は、必ず階段状に設置してください。

※（低）は（高）の脚のスペースに収納できます。



●お手入れ方法

・浴槽の手入れ

いつまでも快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。

なお、安全にお手入れをしていただくために、ゴム手袋などの着用をおすすめします。

●日常のお手入れ

浴槽の湯アカは、乾くと落ちにくくなりますので、入浴ごとに柔らかい布か、スポンジで洗い流してください。

汚れが落ちにくい場合には、中性か弱アルカリ性の洗剤をつけて洗い、その後よく水洗いしてください。液体洗剤で落ちない場合は、クリームクレンザーを使用して下さい。

●もらい錆が発生した時のお手入れ

ヘアピンやカミソリなどを浴槽表面に放置しておくと、もらい錆が発生することがあります。

もらい錆が発生した場合は、浴槽用クリームクレンザー、またはクレンザーをスポンジなどに付け、錆をこすり落とし、その後よく水洗いして下さい。

●お手入れ道具のまとめ

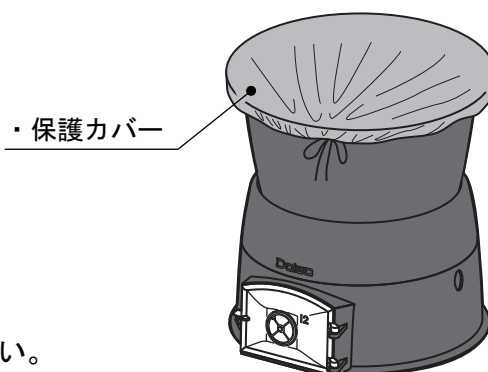
	○ 使用してよいもの	× 使用してはいけないもの
 道 具	・ 柔らかい布・スポンジ	・ タワシ・金属タワシ ・ 研磨材入りナイロンタワシ
 洗 剤	・ 中性または弱アルカリ性洗剤	・ シンナー等の有機溶剤 ・ 酸性洗剤・漂白剤
 研磨剤	・ 液体またはクリームクレンザー	・ 磨き粉

・保管について

上記「お手入れ」をしていただいた後、

- ・ 浴槽内面の水気を取り、内面に食用油を薄く塗ります。
- ・ それから風呂フタをのせ、その上から保護カバーを被せ、ひもを締めてください。

※保護カバーの上に、物を置いたり座ったりしないでください。



豆知識

浴槽に付着する汚れには、湯アカなどのほかに次のようなものがあります。

■もらいサビ

浴槽に赤サビが付着することがあります。

これは水道水などに含まれている微量の鉄粉や、工事中に出た鉄粉の付着による“もらいサビ”です。

■金属石けん

浴槽に白い汚れが付着することがあります。

これは、石けん分や身体の脂肪分が水中に含まれるカルシウムなど金属成分と反応してできたものです。“金属石けん”と呼ばれ、いったん付着すると化学的には落とせません。

■銅石けん

浴槽の水面付近に青い汚れが付着することがあります。

これは、給水に使用する配管などに使われている銅管からわずかに溶け出した銅イオンと、石けん分や身体の脂肪分が反応してできたものです。

使いはじめから1年ほど経過すると徐々になくなりますが、水質や配管条件などによっては長年にわたり出続ける場合があります。なお、銅は食品の中にも含まれるもので、人体に影響はありません。

【対処方法】

▶日頃のお手入れが大切です。

いったん付着すると落としにくい汚れです。

日頃からこまめに浴槽のお手入れをおこなってください。

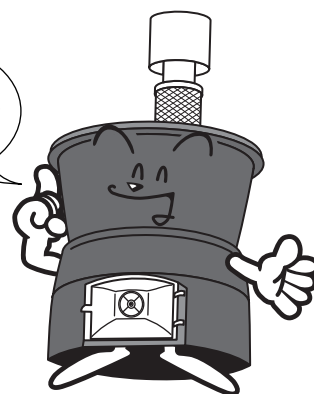
▶こびりついた汚れは

こびりついて落ちにくくなってしまった場合は、市販の【浴槽用】と表示のある液体クレンザーを布につけて根気よくこすり落とししてください。

▶カビ取り剤が付着したら

カビ取り剤が浴槽に付着した時は、すぐに水洗いして取り除いてください。

大切に
使ってネ!



・踏み台の手入れ

●日常のお手入れ

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってお手入れしてください。

汚れがある場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きし、最後に乾拭きしてください。

●お手入れ道具のまとめ

	○ 使用してよいもの	× 使用してはいけないもの
 道 具	・ 柔らかい布・ スポンジ	・ タワシ・ 金属タワシ ・ 研磨材入りナイロンタワシ
 洗 剤	・ 薄めた中性洗剤	・ シンナー等の有機溶剤 ・ 酸性、塩素系、アルカリ性洗剤
 研磨剤		・ クレンザー、磨き粉など 荒い粒子を含んだ洗剤

・保管について

・ 直射日光の当たらない、乾燥した常温の室内で保管してください。

高温多湿の場所で保管しますと、変色、変形、木材の割れの原因となります。

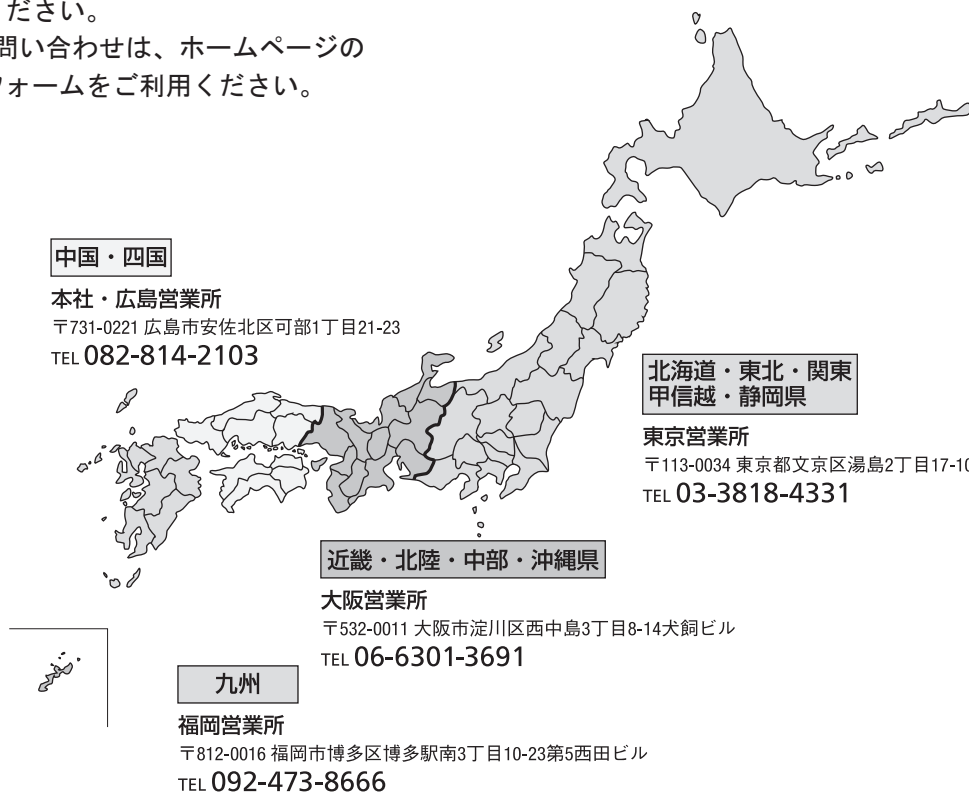
●アフターサービスについて

商品のお問い合わせ・補修部品のご購入・修理のご用命について

お買上げの販売店・お取付工事店にご依頼ください。またはこの取扱説明書の裏表紙に記載の大和重工の最寄りの営業所までご相談ください。

■お問い合わせ

- ・製品については、各地域の担当営業所までお問い合わせください。
- ・Eメールでのお問い合わせは、ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください。



Daiwa

◎ 大和重工株式会社

- 本社・工場 / 〒731-0221 広島市安佐北区可部一丁目21-23 tel (082) 814-2101(代)
- 吉田工場 / 〒731-0524 広島県安芸高田市吉田町川本763 tel (0826) 43-0211(代)
- 東京営業所 / 〒113-0034 東京都文京区湯島二丁目17-10 tel (03) 3818-4331(代)
- 大阪営業所 / 〒532-0011 大阪市淀川区西中島三丁目8-14(犬飼ビル) tel (06) 6301-3691(代)
- 広島営業所 / 〒731-0221 広島市安佐北区可部一丁目21-23 tel (082) 814-2103(代)
- 福岡営業所 / 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南三丁目10-23 tel (092) 473-8666(代)
第5西田ビル

www.daiwajuko.co.jp